

宮城県宮城第一高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県宮城第一高等学校は、積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」の理念のもと、高い知性と豊かな創造性を身に付け、相手の立場に敬意を払いつつ自己の責任を果たす、リーダーとして社会の発展に貢献しうる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 異なったものの見方・感じ方、価値観をもつ他者を理解し、寛容の精神をもって、対話的に課題解決に取り組むことのできる協働性を育成します。
- 未知の状況や逆境に直面しても、洞察や気づきの中から、新たな見方・考え方を創出し、未来を切り拓くことのできる知性と創造性を育成します。
- 困難にあっても簡単に挫けることのない、自らの規範の上に確立された実践力と健全な批判力を持った、たくましくしなやかな人間性を育成します。
- 自ら問いを発して常に物事の本質を捉えようとし、自らの考えを論理的・効果的に、自らの言葉で表現し発信する力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 海外を含む高等教育機関へ進学できる学力と学びに向かう力の育成を重視します。
→授業をはじめとして、深く幅広い確かな知識とそれをさまざまな場面で活用できる力を、自律的に身に付けられるように支援する教育活動を実践します。
- 社会における多様性を理解すること、他と協働することを重視します。
→授業での対話的な学びや、特別活動での望ましい集団活動を通じて、多様性を承認し他者を尊重する精神を育む教育活動を実践します。
- 知的的好奇心と探究へ向かう心、チャレンジ精神、失敗からも立ち直る力の育成を重視します。
→授業や探究活動の中で、知識の伝達にとどまらず、社会の様々な課題に関心を持ち、生徒が自ら律し自ら学び、深く学問を追究していくことを支援する教育活動を実践します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力を持ち、向上心と積極的態度をもって高校生活をデザインできる生徒
- 基本的な生活習慣が確立されており、学習活動及び特別活動に自主的・自発的に取り組み、入学後もリーダーシップを発揮できる生徒
- 4年制大学への進学等、将来について明確な目標をもち、その実現のために入学後も学習活動に取り組む生徒
- あらゆる学問分野に興味をもち、これまで学んだことを様々な事象に結び付けて考えることができる生徒

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	
	第2志望とすることができる学科・コース	なし	
	共通選抜		
	募集人数	180人（募集定員の 90 %）	
	学力検査:調査書	7 : 3	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。		
	特色選抜		
	募集人数	20人（募集定員の 10 %）	
	配点	1 調査書 270点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計 770 点
		2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者（40人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計 525 点
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	

宮城県宮城第一高等学校 [全日制課程 (国際探究科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県宮城第一高等学校は、積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」の理念のもと、高い知性と豊かな創造性を身に付け、相手の立場に敬意を払いつつ自己の責任を果たす、リーダーとして社会の発展に貢献しうる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 異なったものの見方・感じ方、価値観をもつ他者を理解し、寛容の精神をもって、対話的に課題解決に取り組むことのできる協働性を育成します。
- 未知の状況や逆境に直面しても、洞察や気づきの中から、新たな見方・考え方を創出し、未来を切り拓くことのできる知性と創造性を育成します。
- 困難にあっても簡単に挫けることのない、自らの規範の上に確立された実践力と健全な批判力を持った、たくましくしなやかな人間性を育成します。
- 自ら問いを発して常に物事の本質を捉えようとし、自らの考えを論理的・効果的に、自らの言葉で表現し発信する力を育成します。
- 高いコミュニケーション能力・英語活用能力をもって、世界的視野で様々な事象について深く考える力と、多様な人やものをつながることのできる国際協調性を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 海外を含む高等教育機関へ進学できる学力と学びに向かう力の育成を重視します。
→授業をはじめとして、深く幅広い確かな知識とそれをさまざまな場面で活用できる力を、自律的に身に付けられるように支援する教育活動を実践します。
- 社会における多様性を理解すること、他と協働することを重視します。
→授業での対話的な学びや、特別活動での望ましい集団活動を通じて、多様性を承認し他者を尊重する精神を育む教育活動を実践します。
- 高い英語活用能力と国際的な視野の育成を重視します。
→学校設定教科「国際」の各科目、探究基礎、国際探究、探究発表、秋桜探究学を中心として、高度な探究活動を実践します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力をもち、向上心と積極的態度をもって高校生活をデザインできる生徒
- 自ら課題を設定し、その解決のために高度な探究活動に取り組み、新たな価値や知を創出していく力を伸ばしたい生徒
- 国内外の大学への進学等、将来について明確な目標をもち、その実現のために意欲的に学習活動に取り組む強い意志のある生徒
- 人文社会科学・自然科学の学問領域に高い興味関心をもち、さらに学域横断的な学びを通して視野を広げる意欲のある生徒

宮城県宮城第一高等学校 [全日制課程 (理数探究科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県宮城第一高等学校は、積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」の理念のもと、高い知性と豊かな創造性を身に付け、相手の立場に敬意を払いつつ自己の責任を果たす、リーダーとして社会の発展に貢献しうる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 異なったものの見方・感じ方、価値観をもつ他者を理解し、寛容の精神をもって、対話的に課題解決に取り組むことのできる協働性を育成します。
- 未知の状況や逆境に直面しても、洞察や気づきの中から、新たな見方・考え方を創出し、未来を切り拓くことのできる知性と創造性を育成します。
- 困難にあっても簡単に挫けることのない、自らの規範の上に確立された実践力と健全な批判力を持った、たくましくしなやかな人間性を育成します。
- 自ら問いを発して常に物事の本質を捉えようとし、自らの考えを論理的・効果的に、自らの言葉で表現し発信する力を育成します。
- 情報活用能力や英語活用能力をもって、理数領域を中心としつつ、分野や教科の枠を超えた深い思考力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 海外を含む高等教育機関へ進学できる学力と学びに向かう力の育成を重視します。
→授業をはじめとして、深く幅広い確かな知識とそれをさまざまな場面で活用できる力を、自律的に身に付けられるように支援する教育活動を実践します。
- 社会における多様性を理解すること、他と協働することを重視します。
→授業での対話的な学びや、特別活動での望ましい集団活動を通じて、多様性を承認し他者を尊重する精神を育む教育活動を実践します。
- 理数的な能力・教科横断的な能力の育成を重視します。
→理数科の専門科目、探究基礎、理数探究、探究発表、秋桜探究学を中心として、高度な探究活動を実践します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力をもち、向上心と積極的な態度をもって高校生活をデザインできる生徒
- 自ら課題を設定し、その解決のために高度な探究活動に取り組み、新たな価値や知を創出していく力を伸ばしたい生徒
- 国内外の大学への進学等、将来について明確な目標をもち、その実現のために意欲的に学習活動に取り組む強い意志のある生徒
- 人文社会科学・自然科学の学問領域に高い興味関心をもち、さらに学域横断的な学びを通して視野を広げる意欲のある生徒

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	国際探究科・理数探究科	募集定員	80人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	普通科		
	共通選抜			
	募集人数	72人（募集定員の 90 %）		
	学力検査:調査書	7 : 3		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。			
	特色選抜			
	募集人数	8人（募集定員の 10 %）		
	配点	1 調査書	180点	合計 1180 点
		2 学力検査	1000点	
選抜方法		<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし			

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	225点	合計 525 点
		2 学力検査	300点	
	選抜方法		上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	